

令和5年度第1回 羽曳野市本庁舎建替整備に関する意見聴取会 会議録

1. 日 時 令和5年7月31日（月）10時～11時30分

2. 会 場 羽曳野市役所 別館3階会議室

3. 出席者 （敬称略・区分別五十音順）

区分	氏名	所属・役職等
学識経験者	和泉 大樹	阪南大学 国際観光学部 教授
学識経験者	関川 華	近畿大学 建築学部建築学科 准教授
市民団体	音川 佳世	羽曳野市身体障害者福祉協議会 会長
市民団体	真銅 善夫	羽曳野市連合区長会 会長
市民団体	原 誠	羽曳野市商工会 会長
議会	笹井 喜世子	羽曳野市議会 公共施設建設整備特別委員会 委員長

4. 欠席者 なし

5. 傍聴者 なし

6. 資 料 ・資料1 意見聴取会構成員名簿  
・資料2 事業スケジュール・体制について  
・資料3 意見聴取会関係例規  
・資料4 羽曳野市本庁舎建替整備基本構想

7. 事務局 ・羽曳野市 総務部管財用地課庁舎整備推進室  
（・阪急コンストラクション・マネジメント株式会社）

## 8. 内 容

### 1. 開会

### 2. 室長挨拶

- ・大変お忙しい中、また猛暑にもかかわらず、第一回意見聴取会にご出席いただき、厚く御礼申し上げます。
- ・羽曳野市本庁舎建替整備事業は今年度、事業の根幹となります基本計画の策定を予定しております。
- ・基本計画では、市民サービスや防災拠点としての機能はもちろん、バリアフリーやユニバーサルデザインへの対応、民間活力の活用による賑わいの創出、近接する世界遺産との調和と共生のみならず、観光資源の活用、また市民が有効利用できる広場の整備など、様々な検討を行っていきたいと思っております。
- ・そのような状況の中で、専門的な知識と経験はもちろん、皆様からの貴重なご意見をお伺いし、より良い庁舎整備に活かして行きたいと考え、意見聴取会を創設させていただきました。皆様からの忌憚のないご意見やご提案をいただきたいと思っておりますので、約三年間の長丁場となりますが、ご協力賜りますよう宜しくお願いいたしまして、ご挨拶と代えさせていただきます。

### 3. 資料確認

- 事務局より資料確認

### 4. 構成員紹介

- 事務局より構成員紹介

### 5. 事務局紹介

- 事務局より事務局紹介

### 6. 次第1

- 次第1「羽曳野市本庁舎建替整備に関する意見聴取会について」事務局より説明

### 7. 質疑応答

- 質疑応答
- ◆構成員からの質疑は特になし

### 8. 座長選出

- 関川座長を選任

### 休憩

### 9. 市長挨拶

- 事務局より進行を座長に引き継ぎ

### 10. 次第2

- 次第2「羽曳野市本庁舎建替整備基本構想について」事務局より説明

## 11. 質疑応答

### ◆原氏

- ・ 駐車台数 250 台ですが、これから 50 年先のことを考えるなら多めに設定してほしいと思います。災害時など駐車場スペースを利用することも考えられます。実現可能かわかりませんが現状の公用車駐車場スペースも立体駐車場にして欲しいと思います。また、世界遺産登録されましたが羽曳野市に観光バスの駐車場がありません。このような点から駐車場の拡大を求めたいと考えております。

### ■事務局回答

- ・ 原氏の駐車台数を多くしてほしいとお話で、現在 250 台で想定しておりますが、公用車駐車場の 125 台はそのまま残りますので、その分、市民に提供は可能です。また、観光バスの駐車スペースについても庁内検討委員会などで検討してまいります。現在の公用車駐車場スペースに立体駐車場を作るとは世界遺産影響評価の観点で厳しい制限がかかるため難しい状況です。

### ◆和泉氏

- ・ 令和 5 年度の体制の中で職員意見のアンケート、各課ヒアリングがあるが市民も含め色々な意見を聞いていただくことがよいと思います。また、基本構想の P.22、23 に歴史資産の展示最新事例等とありますが、羽曳野市には歴史資産に対しての博物館がないので、その機能は是非欲しいと考えます。石川県に能美ふるさとミュージアムというものがあります。能登の市町村のみどころを展示していて、これを見て能登半島を回るような位置づけとなっています。同様にここを見てから羽曳野市内を回るというベクトルになる施設があればよいと思います。また、古代ギリシャの時代には「ムセイオン」というサロンがあり、そこは集まって議論して新しいものを生み出す空間です。市民に向けてそのようなスペースがあってもよいと思います。

### ■事務局回答

- ・ ご意見については住民も含めまして様々な意見を聞いていきたいと考えています。博物館機能という観光的に歴史を知っていただくものに関しましては、古市駅前にできた観光局とも連携を取りましてご意見をいただきながら検討していきたいと思っております。サロンについても、職員の会議室と両立したような使い方など、庁内で検討していきたいと思っております。

### ◆原氏

- ・ 話は外れますが市民会館も建替が考えられるところで、庁舎整備に市民会館的な要素を増やせないかと考えます。観光の面から市内に宿泊施設がないため、市民会館を移すことで跡地にホテルを作るなど、地元の商工会としては何か活用できないかと思っています。

### ■事務局回答

- ・ 市民会館については（羽曳野市公共施設等総合管理計画）アクションプランであげており、また別の検討となりますが、デジタル推進と言いながらも庁舎ににぎわいを持たせることは重要であり、人が集まるような庁舎も検討していきます。

### ◆関川氏

- ・ 基本構想 P.24 の建設位置のところで西側の駐車場エリアの制限とは古墳に隣接するためという意味ですか。どの程度が許容されるのかなどルールを明確化したらわかりやすいと思います。また、和泉氏のムセイオンの話についてはレーザーカッターや 3D プリンターでクリエイターが作業できるスペースなどがあると面白いと考えます。

### ■事務局回答

- ・ その通り古墳に隣接するためとなります。制限については都市計画法上のもので ICOMOS との協議でマニュアル化されたものがあります。ムセイオン

のような市民の方が利用できるスペースについては、面積を調整しながら検討していきたいと考えております。

◆笹井氏

- ・令和5年度は市民など意見を反映させていくとのお話であったが、令和6年度にかけてはどのような対応となりますか。また、財源について、緊急防災・減災事業債の割合はどの程度となりますか。

■事務局回答

- ・令和6年度の基本設計者についてはプロポーザルで選定されます。プロポーザルはコンペでなく提案者を選ぶものなので内容が決まるというものではありません。基本設計でも意見を取り入れ進めていきます。また、緊急防災・減災事業債はまだ中身がはっきりとしていないため、現段階では具体的な割合はわからない状況です。

## 12. 次第3

■次第3「羽曳野市本庁舎建替整備事業について」事務局より説明

- ・本庁舎建替整備事業では、建物の規模や機能、設備など、庁舎というハード面を新しくするのであれば、ソフト面でも「従来型」から脱却しなければならないと考えています。庁舎建替整備のこのタイミングに、時代に合わせた市役所に変革していかなければなりません。
- ・本年5月、市長から全職員に向けて、羽曳野市が新庁舎整備を機に目標とするのは「スマート市役所」と「働き方に対する意識改革」であるとの新庁舎整備に向けたメッセージ配信が行われました。その内容としましては、市民サービスのオンライン化やAI・RPAを活用した業務の効率化などDXを活用し、市民サービスのニーズに応えられるようにすることです。そしてその上で、職員は、企画立案業務や相談業務など、職員でなければできない業務に注力できるような職場環境を整備し、よりよい市民サービスにつながるハイブリッド窓口を設置します。そのような「スマート市役所」をめざします。
- ・また、「働き方に対する意識改革」として、市民だけでなく、職員も居心地よく快適に働ける環境の整備をめざします。そのためには、職員の働き方に対する意識付けを積極的に行い、ペーパーレスやペーパーストックレスの推進、フリーアドレスやグループアドレスの検討など、時代の流れに沿った多様な働き方ができる環境整備を取り入れていきます。これら本庁舎建替整備事業の目標については、分科会で検討を行っており、意見聴取会の皆様からご意見やご提案頂きたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

## 13. 質疑応答

◆音川氏

- ・スマート市役所となると目の不自由な方や指を思い通りに動かせない方はヘルパーがいないとタッチパネルなどは操作ができません。代理が行うことでもよろしいのでしょうか。

■事務局回答

- ・障がいをお持ちの方やデジタルが苦手な方もおられますので、職員が対応する窓口も併用したハイブリッドの環境を整備していこうと思っております。

◆和泉氏

- ・働く方の環境も大事ですので、そういった考え方は職員採用の際にもお示しいただければ人材を集める上でも効果があるのではと思います。

■事務局回答

- ・ご意見は参考にさせていただきます。

◆笹井氏

・DX化となった場合、職員は減っていくと思われませんが、計画職員数についてはどうなりますか。

■事務局回答

・職員数の計画については人事に関わることでもあるため、具体的な数を申し上げることはできかねます。現段階では現状の職員数を想定しております。

◆関川氏

・Wi-Fiなど整備されるのであれば、市民のワーキングスペースなども検討いただけるとよいと考えます。

■事務局回答

・ご意見は参考にさせていただきます。

**14. 連絡**

◆事務局より事務連絡

**15. 閉会**